

研究対象の方への情報公開文書

<研究課題名>

腎機能および利尿剤の服用有無による Panitumumab の低 Mg 血症発現への影響

<概要>

様々ながん領域で、抗がん剤として使用されている抗 EGFR 抗体薬 Panitumumab（以下、Pmab）の副作用には、低 Mg 血症があります。慢性腎臓病患者では、尿中 Mg 排泄の異常や利尿剤など Mg 代謝に影響を与える薬剤も頻用されており、血清 Mg 値の変動には注意が必要です。今回、腎機能の違いや利尿剤服用の有無によって Pmab の低 Mg 血症発現に影響がみられるか調査しました。

<研究方法>

本研究は 2017 年 1 月から 2022 年 12 月までの間で、Pmab 投与を開始した患者さんを対象としています。症例の背景因子（性別、年齢、体重など）、治療内容（Pmab の投与量）、検査データ（腎機能、血清 Mg 値など）に関する情報の集積と解析を行います。この研究は通常の診療によって得られる情報を対象としていますので、新たに加わる診察、検査、治療などはありません。また、患者さんおよびご家族に新たに何かをお願いすることはありません。研究結果は、学会発表や論文などの手段によって公開する予定です。

<研究対象の方への影響・個人情報の管理>

この研究の対象となる患者さんへの直接的な影響はありません。研究データは個人の特が不可能な形式で管理し、研究結果の発表の際に個々の患者さんの情報が公開されることはありません。

<研究対象の方への説明>

今回の研究に際し、対象の患者さんに研究対象であることは個別に連絡いたしません。研究計画書および研究の方法に関する資料の入手閲覧を希望される方は、下記連絡先にご連絡いただければ、ほかの研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲で提供いたします。対象からの除外を希望される場合は、下記の連絡先にご連絡をお願いいたします。

<連絡先>

日本赤十字社和歌山医療センター 薬剤部
研究責任者 上坊 健太
〒640-8558 和歌山市小松原通 4 丁目 20 番地
TEL : 073-422-4171 (代表)